

みずほCustomer Desk Report 2018/10/12号(As of 2018/10/11)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.36 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.09	1.1533	129.31	1.3207	0.7064
SYD-NY High	112.53	1.1600	130.21	1.3250	0.7129
SYD-NY Low	111.83	1.1521	129.22	1.3183	0.7046
NY 5:00 PM	112.17	1.1593	130.01	1.3235	0.7124
NY DOW	25,052.83	▲ 545.91	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,329.06	▲ 92.99	日本10年債	0.1400	▲ 1.00bp
S&P	2,728.37	▲ 57.31	米国2年債	2.8464	▲ 0.19bp
日経平均	22590.86	▲ 915.18	米国5年債	3.0002	▲ 1.02bp
TOPIX	1701.86	▲ 62.00	米国10年債	3.1451	▲ 2.82bp
シカゴ日経先物	22,525.00	▲ 310.00	独10年債	0.5195	▲ 3.30bp
ロンドンFT	7,006.93	▲ 138.81	英10年債	1.6715	▲ 5.50bp
DAX	11,539.35	▲ 173.15	豪10年債	2.7185	▲ 2.10bp
ハンセン指数	25,266.37	▲ 926.70	USDJPY 1M Vol	7.39	▲ 0.14%
上海総合	2583.4575	▲ 142.38	USDJPY 3M Vol	7.48	0.02%
NY金	1,227.60	34.20	USDJPY 6M Vol	7.95	0.05%
WTI	70.97	▲ 2.20	USDJPY 1M 25RR	-1.11	Yen Call Over
CRB指数	196.63	▲ 1.49	EURJPY 3M Vol	9.15	▲ 0.01%
ドルインデックス	95.02	▲ 0.49	EURJPY 6M Vol	9.60	0.04%

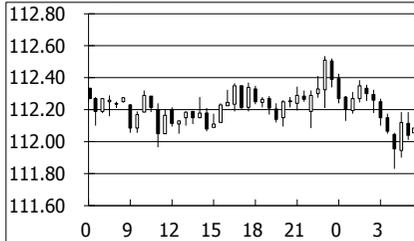
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月11日	21:30	米 CPI(前月比)	9月 0.1%	0.2%
	21:30	米 CPI(前年比)	9月 2.3%	2.4%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 214k	207k
10月12日	02:20	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	「見通しは緩やかな利上げを正当化」	

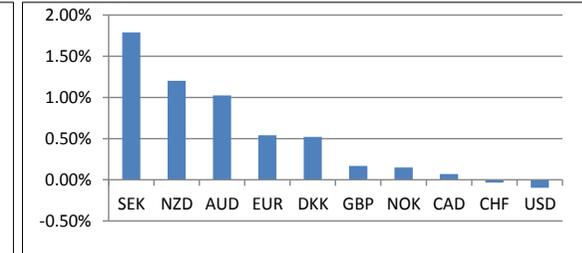
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月12日	15:00	独 CPI(前月比)・確報	9月 0.4%	0.4%
	15:00	独 CPI(前年比)・確報	9月 2.3%	2.3%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	8月 0.5%	-0.8%
	22:30	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	10月 100.5	100.1
		中 貿易収支	9月 \$19.20b	\$27.89b
		中 輸入(前年比)	9月 15.3%	19.9%
		中 輸出(前年比)	9月 8.2%	9.8%
10月13日	01:30	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-112.50	1.1550-1.1650	129.00-130.30

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間は、ドルが全般的に売られる中で、ドル円は方向感の出ない展開。米9月CPIは市場予想を下回り米長期金利がやや低下したことでドル円相場の反応は限定的となった。さらに11月末のG20においてトランプ大統領と習首席が会談を行うとの報道を受けドル円は高値112.53円をつけたが、米株の軟調推移に連れてドル円も反落し、安値111.83円をつけ112.17円でクローズした。本日のドル円相場は週末を控え特段材料に欠けるものの、株安傾向が続いており引き続き上値重く推移するだろう。

東京	前日の米株急落を受けてリスクオフムードが強まる中で朝方のドル円は上値の重い推移が続く様子と下値を切り下げて112.06付近まで下落。東京時間のドル円は112.09レベルでオープン。朝方からじり安の展開が続いたものの、公示仲値の発表時間にかけては本邦実需フローも相俟って112.32まで反発。しかし、前日比大幅安で寄り付いた日経平均株価が下げ幅を拡大させる中、中国株も全面安の展開となり、ドル円は約3週間ぶりに112円台を割って111.97まで下落。同水準では押し目買いの動きもあつてか、直ぐに112円台に戻す展開となり軟調推移を続ける日中株を横目にドル円は112円台前半での揉み合い推移となり、結局112.23レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.23レベルでオープン。アジア時間のリスク回避ムードが続く中、一時は112.10まで売られるものの、欧州株の下げがそこまで大きくなかったことを受けてか下げは限定的。112.29レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1547レベルでオープン。直後に1.1536に軟化するも下値は限定的で揉み合う展開。昼前にEUが伊予算案の悪影響への懸念を示し伊政府へ協力を促すとのヘッドラインにユーロ買いが強まり、1.1583まで上昇した後1.1577レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3212レベルでオープン。特に材料がなかったこともありユーロ相場に連れた動きとなり、朝方1.32台を割り込み1.3183まで下落するも、その後は買い戻され1.3232レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	昨日の米株安が世界的に連鎖したことから、リスク回避の円買いが強まり、海外市場で3週間ぶりに112円を下抜けし、111.97まで下落したドル円は、その後は112.20付近での推移が続く。112.29レベルでNYオープン。朝方は、米9月CPIが予想を下回り、同時に発表された新規失業保険申請件数が予想を上回ったこともあり、ドル売りに112.09まで下落する。その後はトランプ大統領が習首席と11月のG20に合わせて会談との報道を受け、ドル買い戻しの動きが強まり、112.53まで上昇。しかし、株安市場が前日に続いて軟調にスタートし、NYダウが370ドル超下落する展開を受け、円買いが強まるも112.13まで反落。午後は舐派で知られるジョージ・カンザスシティ連銀総裁の「見通しは緩やかな利上げを正当化」との発言が伝わり、続いてトランプが拘束されている米国人牧師を釈放することで合意とのヘッドラインが伝わるも、ドル円の反応は限定的となった。その後NYダウが約700ドル下落すると、ドル売り円買いが再び強まりこの日の安値となる111.83まで下落。終盤に掛けては株式市場が下げ渋ったことから112.18まで戻し、112.17レベルでクローズした。ユーロドルは1.1577レベルでNYオープン。朝方は米9月CPIの結果を受けた更なるドル売りにユーロドルは1.1600まで上昇。しかし、株安を受けたユーロ円の売りに連れて1.1546まで反落。午後は再びドル売りが強まったことから1.1598まで戻し、結局1.1593レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 牧・鶴田